

研究主題

個性を認め合い、共に生きる児童の育成

～望ましい集団活動を通して、一人一人が輝く学級活動の指導の工夫～

話し合い活動を通してよりよい関係を築く研究

集団として「合意形成」を図りながら、よりよい人間関係を築き、協力して実践することができ

様々な集団活動を通して、学級や学校生活の中から集団や個人の課題を見だし、解決するための方法や内容をみんなで話し合うことができる

自主的、実践的な活動を通して、児童の自治的能力や自己指導能力、自己実現の力を高める。

研究実践の重点

〈具体的な取り組み〉

- ☆ 話し方、聞き方の技能の定着させる。
- ☆ 発言・発表ができる雰囲気づくりをする。
- ☆ 計画委員会を行い、話し合いを育成する。
- ☆ 教室掲示や掲示物の準備をして、環境を整える。